



子育て支援センター

「ひまわりのたね」だより

【問合先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

子どもの伸びる力に感動

緊急事態宣言が解除になり、「ひまわりのたね」は子どもたちの遊ぶ姿や笑い声に戻ってきました。2ヶ月近く閉館していた間に歩けるようになった子や、妹ができ、お姉ちゃんになった子など、ぐんと成長していたのにも驚きました。

小学校や保育所の運動会を観ることができ、そこでも子どもたちの成長を感じました。
5歳児の競技で、やる気満々の3人がスタートして跳び箱、鉄棒をクリアして、上り棒のてっぺんに付いているタンバリンを叩いて降りて来た時、ひとりの子がまた登り始めました。どうしたのかと見ていると、今度はタンバリンをしっかりと叩いて降りてきて、その後泣きながら縄跳びをして、ゴールで待っていた先生の両手の中に受け止められた泣くのです。やり直さなければ1番だったはずなのに、本人が納得いかず自らやり直したと知り胸が熱くなりました。みんなに観てもらうのは本番の1回ですが、運動会に向けて毎日

取り組んできた過程で子どもたちが大きく成長したのが伝わりました。いっぱい感動にいっぱいの拍手を送りました。
今、赤ちゃんの利用が多く、その子たちをあやしながらいろいろな経験をして大きく成長してね」と話しかけています。

子育て支援センター「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時
【場所】総合福祉センター「ひまわりの里」内
【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者
※利用には保護者の付き添いが必要です
【利用料】無料



▲ 芝生の上できもちい～な～！



▲ 練習いっぱいしたもんね！